



# 佐井村青年赤十字奉仕団

## 奉仕団構成

奉仕団区分	団数	人数
青年赤十字奉仕団	1団	27人
学生赤十字奉仕団	団	人
看護学生赤十字奉仕団	団	人
合計	1団	27人

(2015年3月1日現在)

## 主な活動内容

美化奉仕、団内研修会、プルタブ回収

## 奉仕団の最新情報

現在未開設です

### 全国の青奉へのメッセージ

役場職員を主体とする異色の青年奉仕団です。学生と同じような活動はできませんが、継続は力なり！ 今後も若手を中心に活動していきます。



### <問い合わせ先>

日本赤十字社 青森県支部

住所: 青森県青森市長島1-3-1

電話番号: 017-722-2011

FAX: 017-735-3502

URL: [nisseki@aomori.jrc.or.jp](mailto:nisseki@aomori.jrc.or.jp)

## 地域の皆さまの喜びとともに

青森県佐井村は、赤十字の精神に生きた医師 三上剛太郎の故郷です。佐井村では、古くから赤十字活動に力を入れており、青年赤十字奉仕団は昭和56年、佐井村役場の若手職員8人により結成され、現在も役場職員を中心に活動しています。

結成以来、美化奉仕（ごみ拾い、フラワーポットの設置）やチャリティーバザーを継続して実施しています。

チャリティーバザーの売り上げは、すべて義援金として送金していますが、どうしても「役場の職員がやっているフリーマーケット」と勘違いされ、対応に苦慮することもあります。売り上げが何かの役に立つのであればと購入し、募金にもご協力くださる方もいらっしゃいます。我々は大きな声でお礼を言いますが、そうした方々から「がんばってね」と言われると励みになります。

また、20年来継続している「室内交流ゲートボール大会」は、冬季間の運動不足と参加者の交流を目的に開催していますが、ゲートボールの競技者は老人クラブ会員が中心で、年々参加者が減っています。1チーム5人で競技を行うのですが、5人に満たないチームに、奉仕団員が頼りない助っ人として加わることも多くなりました。そのため、以前は成績にこだわる方もいましたが、チームを越えてアドバイスし合う和やかな雰囲気で行われるようになってきました。年に1回の大会ですが、それ以外の場所で参加者と顔を合わせると「この前の大会では世話になったね。また楽しみにしているよ」と声を掛けていただきます。

結成から30年を経過し、徐々に地域の方々に認識されていると感じていますが、どうしても「役場の人の仕事でしていること」と思う方もいるようですので、今後も活動を継続するとともに、青年奉仕団の名称を広く知っていただけるよう努力していきたいと思っております。

美化奉仕（花植え）



イベントの一角で  
チャリティーバザー



室内交流  
ゲートボール大会



バルーンアート講習

